

# 新スタイル 仏花

## 新スタイル仏花とは…

仏花の伝統的な形を保ちつつ、季節の花や枝物をプラスしました。さらに、仏さまの人柄を忍んで、また供える方の心の状態に合わせて選んでいただけるよう同色のグラデーションで束ねました。

洗練された印象の仏花をお供えしてみませんか。

## お墓に仏花を供える意味とは…

仏花の正面はお供えする人の方に向けます。つまり、仏さまに美しいものをお供えし、お墓を彩りで飾るという意味合いもありますが、お供えする人の心を穏やかにし、清めるという働きがあるのです。美しい花もいつか枯れるように「生命あるものはいつか死ぬ」という命の尊さを思い、感謝し、諸行無常を学ぶ、供える側にとっても大切なものなのです。

## 仏花の伝統的形“ひし形”の意味…

仏花は、古くから神木として神社での神事などに用いられる榊の形状を模しています。

榊の名前の由来には、神が住まう聖域と人間社会との堺を示す木＝「堺木（さかいぎ）」や、栄える木という意味の「栄木（さかき）」が転じたとする説などがあり、神棚に榊をお供えするのは日本独自の伝統文化です。その榊の形状が菱形であることから、仏花も同様のひし形に組まれるようになったと言われています。

## Purple (紫)



昔から高貴な色とされ、古風で神秘的で、上品なイメージがあります。

想像力をかき立て感性を豊かにする、また緊張や不安を癒し、穏やかな気分を与える効果があります。

## Pink (ピンク)



柔らかい優しい印象をもち、可愛らしい、愛らしいなど女性的なイメージがあります。

幸せで優しい気持ちになれ、安らぎに満ち足りた気分になるという心理効果があります。